

京都府からのお知らせ

肝炎コーディネーター養成研修会を開催します

京都府では、令和元年度から肝炎対策を各地域で進めるため、「肝炎コーディネーター」の養成をしています。この度、看護師の方を対象とした研修会を開催します。「ウイルス性肝炎」について学んでみたい方、この機会に是非参加へのご協力をお願いします。

＜肝炎コーディネーターとは＞

医師、看護師、薬剤師等の様々な職種から構成され、一人で全ての役割を担うのではなく、各ステップでそれぞれの強みを生かして肝炎患者をサポートする方のことです。

＜看護師に期待されること(例)＞

- ◇ 肝機能検査の数値が悪い患者に、ウイルス検査を勧める
- ◇ 質問内容に応じて担当スタッフを紹介する



- 1 日時 令和2年 1月26日(日) 午後2時から午後5時まで
- 2 会場 メルパルク京都(京都府京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13) 6階会議室「貴船」
- 3 対象者 京都府内在住または勤務の看護師等
定員120名 ※申込多数の場合は先着順とさせていただきます。
- 4 研修内容
 - (1) 肝炎コーディネーター制度について
 - (2) B型・C型肝炎の病態と治療
 - (3) 肝炎患者による講演
 - (4) 京都府の肝炎対策(無料肝炎検査、助成制度や相談窓口の紹介等)
 - (5) 認定試験
- 5 申し込み方法・期限
裏面の申込用紙を下記宛先までFAX送信してください。
＜宛先＞京都府健康対策課 がん対策担当 FAX:075-431-3970
＜期限＞令和元年1月20日(月) 正午まで
- 6 その他(詳細は研修時にご案内します)
 - 認定試験に合格し、認定申請書を提出された方を肝炎コーディネーターとして認定します。
 - 認定を受けた肝炎コーディネーターで、同意が得られた方については、所属医療機関名のみ京都府ホームページで公開します(個人の氏名は公開しません。)